

# やんばる<sup>きせつごよみ</sup>季節暦通信

2024年3月号

## Yambaru Science caféとは…

やんばるには生きものや生態系、文化、歴史など、多くの魅力があります。それぞれの分野で研究されている方の話を気軽に聞きたいな、研究者の面白い仕事が地域に還元されたいなと考え、企画実施しています。

現在は地球環境基金のフェノロジー調査と関連させ、気候変動の視点でお話を聞いたり、話をもとにフィールドワークをしています。参加者の方には楽しみながらやんばるのを知ってもらい、フェノロジー調査に参加するきっかけと考えています。

今号では2023年度に開催した2回のYambaru Science cafeの報告をしたいと思います。

4月からフェノロジー調査に関連した、生きものや市民調査の話題について企画中です。また文化や歴史も、この場所に住んでいても知らないことが多くあります。地域の方にもぜひご参加いただき、わくわくする面白さをみんなで共有しましょう！

### カエルのミカタをカエル カエルに学ぶ環境変化

2023年12月23日（土）  
講師：千木良芳範氏（元宜野湾市立博物館館長）



長年やんばるでカエル類の調査を続けている千木良さんを講師にお招きし、イシカワガエルを中心にお話を聞きました。「図鑑に書いてあることが本当なのか疑問を持つ」。ナチュラリストとして大切な考え方を学びました。今年は県内全域で問題となっている雨不足によって、冬に繁殖期を迎えるカエルの産卵にも影響があったそうです。

一般社団法人やんばるビジョンは、気候変動によるやんばるの生物多様性への影響を把握する基礎情報を得るために、2021年度より独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて、やんばるフェノロジー（生物季節暦）調査をしています。

2023年度も22年度に引き続き「やんばるにおける地域参加型フェノロジー調査の市民調査力と気候変動アクションの取れる人材の育成」と題し、継続してフェノロジー調査と人材育成をおこないました。

### クモ…魅惑の隣人

2024年2月27日（土）  
講師：千木良芳範氏（元宜野湾市立博物館館長）



前回に引き続き千木良さんを講師に、多様なクモの暮らしぶりや巣についてお話を聞きました。その後は実際にフィールドワークもおこないましたが、クモを探しながらじっくりと歩いてみると、なんと90分ほどかけて100mも進みませんでした！参加者からも大好評で、次回はクモが活発になる夜の実施を計画中です。お楽しみに！

### 参加者の感想

やんばるビジョンHPより

ガイドになって十数年経ちました。植物や生き物の事を色々ガイドしていますが、今回の講演のテーマ【蜘蛛】に関してはガイドの時に特に説明していない事に気づきました。初めに講師の千木良さんが「多くの人々は蜘蛛が苦手な生きものだと感じている」という笑い話から始まって、今までに観察した事柄を楽しく分かりやすく解説してくれました。講師の千木良さんが心から楽しみながら調査しているのがわかる感じがして、アツという間に終わった感じの楽しい講演でした。講演後のフィールドワークも参加者全員が集合場所から蜘蛛を見つける目になっていて集合して直に多くの蜘蛛類を観察することができました。一日の講演会でも楽しめると思います。

次回の講演も今から楽しみにしています。（調査員：HS）

### 参加者の感想

やんばるビジョンHPより

「やんばるのカエルのことなんて、ほとんどわかっていないよ〜」

そんな千木良先生の語りだしに、私は一瞬で引き込まれました。

その後も、センスが光るワードで次々に飛び出すカエル事情に、終始感嘆するばかり。本に書かれていることに疑問をもって、自分の目で確かめる、そんな先生の言葉に私の背筋は伸び、子どもたちにも大きな気づきがあった様子でした。その晩、フェノロジー調査で森へ入ると、聞こえてきたイシカワガエルの声に、車のエンジンを止めずにはいられませんでした。（補助調査員：HH）



一般社団法人  
やんばるビジョン

〒905-1411 沖縄県国頭郡国頭村字辺土名272番地  
info@yambaruvision.org  
https://yambaruvision.org  
https://www.facebook.com/yambaruvision

